

楠交流会館図書室 2021年7月1日発行

〒510-0103 四日市市楠町北五味塚1211-1 TEL 059-397-2277 FAX 059-397-2160

楠まちづくりコミュニティ HP

https://kusumachi.net

開館時間 火曜~日曜日 9:00~17:00 休館日 毎週月曜日・国民の祝日・年末年始・

特別整理期間

図書室からのお願い

本、雑誌の水濡れ・汚れに困っています。読書中に飲み物を飲まれる際は気を付けてください。 バッグに本を入れる時は飲み物や濡れた傘とは別にしていただくようお願いします。本の状態によっては 弁償をしていただくこともあります。

次に借りる方が気持ちよくご利用できるようご協力の程、よろしくお願いします。

参加してみませんか?

*コロナウイルスの状況により中止になることがあります。

おはなし会

毎月第2土曜日 午後3時~

日にち 7月10日 ももたろうの会

8月14日 どっこいしょ

9月11日 ももたろうの会

よみきかせ ひ

第4または第5木曜日 10時30分~

場 所 えほんのへや

対 象 〇歳~

読み手 しらゆきひめ、または職員

8月26日 9月30日

自動車文庫

7月29日(木) 9月30日(木)

午前10時20分~10時50分 本郷公民館 午前11時00分~11時45分 楠福祉会館

*8月は自動車文庫の巡回はお休みです。

なつやすみ・おはなし会

7月29日(木) 10時30分~

場 所 大集会室

読み手 ももたろうの会

大型絵本、パネルシアターなどを使って

おはなしをしていただきます。

課題図書入りました

2021年度 第67回 青少年読書感想文全国コンクール課題図書が入りました。

例年予約が集中するため、夏休み中にご利用いただけないことがあります。一人でも多くの皆様に 貸出ができるよう、ご協力の程、よろしくお願い致します。

課題図書の本、図書の一覧表は図書室の特集コーナにあります。

課題図書の一部を紹介します。

あなふさぎのジグモンタ

とみなが まい/作 たかお ゆうこ/絵 ひさかたチャイルド ジグモのジグモンタは、あながあいた洋服をなおす「あなふさぎや」の仕事をしています。 しかし、お客さんに古い服はいらない。新しい服がいいといわれたジグモンタは・・・。 物の大切さを教えてくれる絵本です。



みずをくむプリンセス

スーザン・ヴァーデ/文 ピーター・H.レイノルズ/絵 さくま ゆみこ/訳 さ・え・ら書房 プリンセスのジージの願い・・・それは、いつでもつめたくてきれいな水がつかえること。 アフリカに住むジージは毎日、朝早くからお母さんと一緒に水をくみにいきます。遠くまで頭につぼをのせて歩いていきます。ジージがくむ水は、泥のまじった茶色い川の水です。 水のないくらしについて考えさせられるおはなしです。

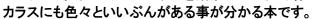


カラスのいいぶん 人と生きることをえらんだ鳥

ノンフィクション・生きものって、おもしろい!

嶋田 泰子/著 岡本 順/絵 童心社

カラスってどんなイメージですか?ごみをあさる、物を盗むなどあまり良いイメージではないと思います。何度もカラスに自宅の卵を盗まれた作者さんは、カラスの弱みを握るため観察する事にしました。そして、日々カラスを観察していると、様々な発見がありました。





エカシの森と子馬のポンコ

加藤 多一/作 大野 八生/絵 ポプラ社

北海道が舞台です。牧場から逃げ出した子っこ馬のポンコ。逃げた先の森で、ガガイモの種や エカシ(ハルニレの木)、カメムシたちと関わることによりポンコはいろんな知識を得たり、考えたり して成長していきます。あたたかいおはなしです。



牧野富太郎 日本植物学の父 (はじめて読む科学者の伝記)

清水 洋美/文 里見 和彦/絵 汐文社

「日本植物学の父」と呼ばれた牧野富太郎の伝記です。

子どもの頃から植物が好きな牧野富太郎が生涯、植物の研究に情熱を注いだのが分かります。 伝記というと難しそうなイメージがありますが、こちらは読みやすく伝記がはじめての方にもおすすめです。

課題図書の本ではないですが、楠交流会館図書室には同じシリーズで、 『池田菊苗 うま味の素「グルタミン酸」発見』もあります。 こちらも読みやすく、良い本なので興味があれば借りてみてください。

